

(第58号)

平成24年1月1日

発行 社会福祉法人 知多福祉
会
ふ れ あ い の 里
特別養護老人ホーム
編集 デイサービスセンター
広 報 委 員 会
愛知県知多市新知字二股10-1



新年あけまして

おめでとうございます

社会福祉法人 知多福祉会

理事長 加藤 行雄



ごあいさつ

施設長 太田 十吉

新年あけましておめでとうございます。
輝かしい新春を迎え、皆様のご健勝を心からお喜び申し上げます。日頃は、ふれあいの里の施設運営にご理解とご協力を賜りお礼を申し上げます。

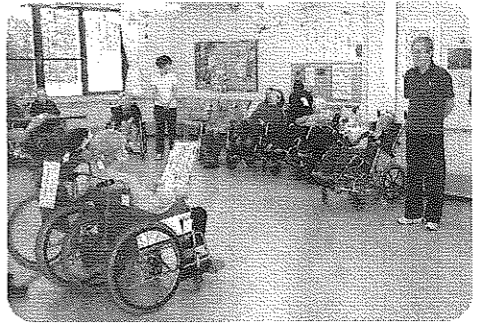
昨年三月十一日には、日本中を震撼させた東日本大震災により亡くなられた方や行方不明の方が二万人を超えるという想像を絶するものがありました。更に東京電力福島第一原子力発電所の事故により原子力発電そのものや電力体系のありようについて議論が噴出しましたが、何よりも放射線による被害や影響が沈静化し、被災された地域が一刻も早く復興されることを切に願うものであります。「がんばろう！日本」

今年、診療報酬と介護報酬の同時改定の年であり、近年は、高齢化や医療技術の高度化等により国が負担する医療費や介護費用等の社会保障費が増加傾向にあり、国では社会保障と税の一体改革が集中的に討議されています。

介護関係では、昨年六月に介護保険法が改正され本年四月に施行されますが今回の改正の柱は、在宅を中心とする地域包括ケアシステムの実現を目指すものであります。施設への入所待機者が約四十二万人いることも事実であり、この融和をどう図るのが課題だと思えます。又、介護報酬の改定では、平成二十一年度から三カ年国費により実施されている介護職員処遇改善交付金の取り扱いや入所施設のユニツト化を推進するための施策等が検討されていますが、厳しい改定も推測され介護従事者として今後の動向を注視したいと思えます。

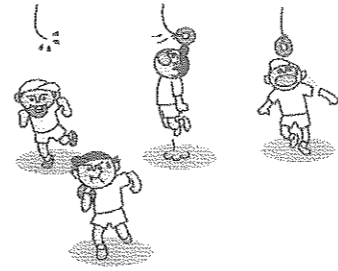
昨年は、ふれあいの里開所二十周年の節目の年でありました。記念式典や記念行事につきましては、職員や皆様のご協力により無事終えることができました。これを契機として今後後も安心・安全で地域に根ざした福祉施設として新たな歴史を皆様とともに刻んでまいりたいと思えますので、今まで以上のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

運動会

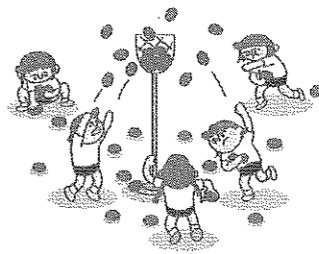


命に取ってしまいました。パンが取れると、喜んでゴールに向かわれていました。また職員のパン食い競争も行い、会場が盛り上がりました。

ボール送り、障害物競争を終え最後の競技の玉入れでは、一生懸命に力ゴに玉を入れておられました。
来年は、外で運動会が出来るといいなあと思いました。(濱嶋)



十月六日、運動会を行いました。今年、前日に雨が降ったため、F棟、B棟に分かれて屋内で行いました。最初の競技のパン食い競争では、皆さんひもから下がっているパンを一生懸命



施設内研修

十月の施設内研修は、知多市役所渡真利浩様を講師としてお迎えし、「個人情報と法令遵守」について学ばせていただきました。

介護職員として、プライバシーを保護するため、職務上、知り得た個人の情報を守る立場にあります。しかし、日常会話として仲間内で話したり、他家族の方と世間話としての会話の中で、個人の情報が流出していることに気づかされ、反省するかぎりです。さらにメモ程度の利用者様の氏名があるものでさえ、シレッダーにかけなければいけないと教えていただきました。さらなる技術、知識の向上を目指し、守秘義務を果たし、利用者様本位のサービスの提供に努めてまいります。と思います。(對川)



今回初めて個人情報の取り扱いについての研修を受けました。
今まで「個人情報」という言葉は、いろいろな所で耳にした事はありませんでしたが、改めて個人情報の取り扱いの大切さや細かい部分まで気をつけていかなければいけないという事を学びました。(森澤)

花苗植え

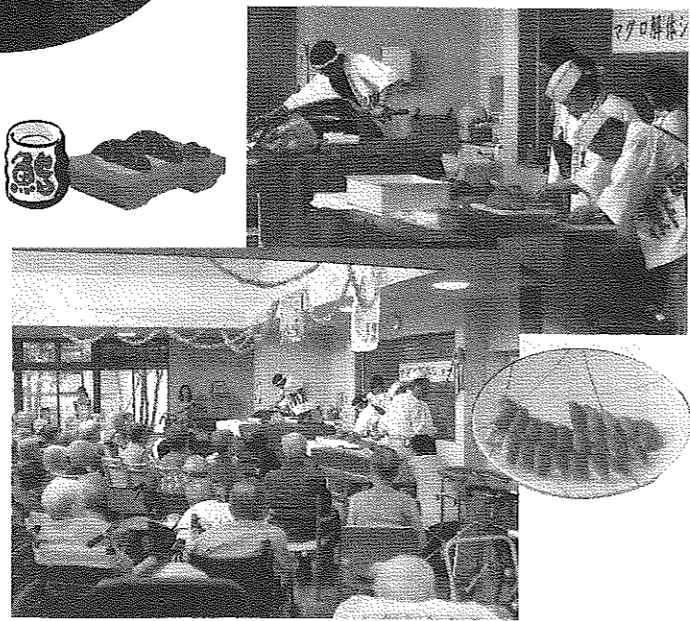
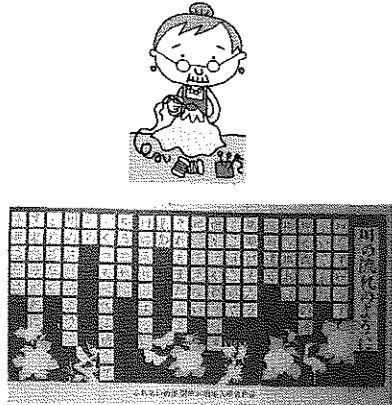
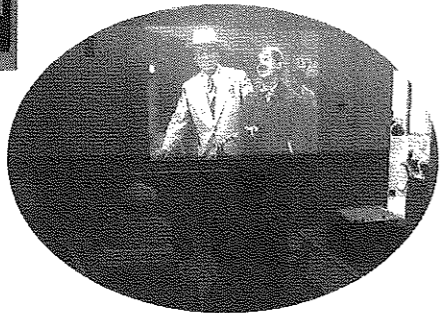
十一月十日に、花苗植えを行いました。今回もボランティアの方に手伝って頂きながら、植え付けを行いました。



文化祭

十一月六日〜十三日の間、皆様に御協力を頂く中で、文化祭を開催することが出来ました。

利用者様からは、各クラブ等で楽しみながら取り組まれた生け花、手芸や絵などを、職員からは、ポーチなど素敵な作品の数々を作品展に出品して頂きました。



今年は、「ふれあいの里 二十周年記念行事」として盛大に「マグロの解体ショー」、また、機能回復室を映画館として「市政映画〈短編〉」と「東京キッド(主演:美空ひばり)」が上映されました。利用者様はどちらの行事も集中され、楽しまれました。

最後に、くつろぎのひとときには、「緑茶」と「栗きんとん」を普段とは雰囲気を変えて召し上がって頂くことが出来ました。期間中には、利用者様から、色々な表情を見せて頂けて、とても嬉しく思いました。

(加藤智)

産業まつり



十月二十三日、知多市産業まつりに出掛けました。前日の雨とはうってかわり天候にも恵まれ、むしろ少し暑いぐらいでした。

まつり会場は、たくさんの人で賑わっており、参加された方の中には、アイスクリームを召し上がっている方や、食べ物を購入している方もみえ、皆様楽しませてくれる様子でした。

(早川智)



クリスマス会

入所の皆様が楽しみにしていたクリスマス会が、施設長さん扮するサンタクロースの登場で楽しく始まりました。F棟の入所の方十名によるハンドベル演奏会、この日のために練習を重ね、皆さん一生懸命演奏されていました。上を向いて歩こう、ジングルベル、三曲目の、幸せなら手をたたこうは、会場の皆さん一緒に歌って大いに盛り上がりました。そして、月ノ輪熊八さんによる落語。軽快な語り口調の落語に、皆さん聞き入って



てみました。昼食はバイキング形式でサンドイッチ、お寿司etc. 乾杯の音が各テーブルで聞こえ、おいしい食事を楽しめました。午後のおやつは、紅茶とケーキ。クリスマス



ス風にデコレーションされたケーキはとても好評で、笑顔ではおぼつてみえました。楽しいクリスマスの一日を過ごして頂けたら幸いです。(高野)



デイサービスセンター

運動会



まだまだ暑さが残る十月十日から三日間、デイサービスでは運動会を開催しました。

玉入れ、障害物リレー、パン食い競争と種目が有り、選手の方は真剣そのもの。応援の方も自分のチームの選手が負けないように力一杯応援をされていました。

運動会を終えた後は、パン食い競争で獲得したあんパンとコーヒー牛乳。パン食い競争が一番の楽しみという方もたくさんいらっしゃったかと思えます。「ひと汗かいた後のおやつは格別だね」と口をそろえておぼつていました。

満腹・満足・五平餅

毎年ご利用者様に好評を頂いている「五平餅作り」を行いました。

初めての方、これまで何度も作ってみる方、皆様手慣れた手際の良さでビニール袋に入ったご飯をつぶしていけます。お好みのつぶ加減につぶれたご飯を、今度は割り箸に絡めて思い思いの形に。平らな形、丸い棒状の形、それぞれの形に整った五平餅がホットプレートの上に並ぶと、皆様の視線はホットプレートに。みるみるうちに、五平餅はこんがりときつね色に焼きあがっていきます。きつね色に焼きあがったところに登場したのが、味の決め手となるお味噌。ごまや生姜などが入っているため、皆様にも好評!!ご自分の五平餅に皆様満足そうな表情で、「おいしい、おいしい」とお話しされる方、「お昼を食べた後なのに五平餅は別腹ね」とのご感想も...



五平餅は、ご飯にお味噌と日本の味に食べやすさがあるのではありませんか?お腹も満たされ皆様一様に穏やかな笑顔をされていました。

コスモス見学

車内からコスモス畑が見えると、「うわぁ満開、きれい!!」との声。ピンク、赤紫、白、オレンジ色の元気なコスモスが風に揺られて私たちを待っていました。

普段外に出たがらず、写真を撮る事も恥ずかしがられる利用者の方が、「花がバツクなら」と、撮ってほしいと希望されました。

今年の夏は暑く、暑さが長引いたため、開花時期が遅く、実施が危ぶまれましたが満足のいくコスモス見学となりました。

昔の暮らしの道具

知多市歴史民俗博物館での出前講座を利用し、講師の方に来て頂きました。

内容は「昔の暮らしの道具」講座。

竈(かまど)、お櫃(ひつ)、七輪、鯉節削り器は、日頃から使用されていた女性の方々が、その道具の使い方のみではなく、道具にまつわるエピソードなども含めて懐かしがられていました。

輪ゴム鉄砲、ケンダム、車輪を使ったりム回しなどでも、遊び方のコツも含めて話がふくらんでいました。

デイサービスセンター クリスマス会



十二月十九日からデイサービスではクリスマス週間を行いました。

今年も遠く遙々フィンランドから来たと言うサンタクロース。その話し方に聞き覚えが有る事を感じつつ皆さんで祝杯を上げました。

メインイベントのビンゴ大会では、もどかしい程に揃わないビンゴの紙を手持たれ、読み上げられる数字に一喜一憂されている様子が伺えました。

今回は、日により内容とおやつを変更して実施しましたが、どの曜日の方もケーキ有り、お土産有りでホクホク顔をされていました。

(木曾)

鍋料理

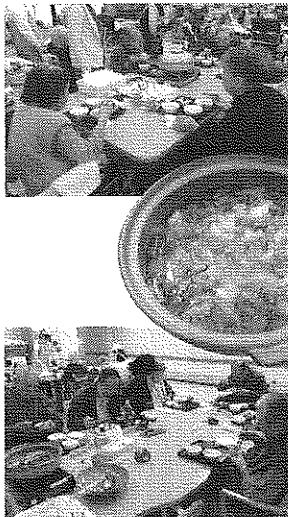
ふれあいの里では、十二月に入りF棟、B棟、デイサービスで鍋料理を実施しました。

第一回目はすきやき鍋、二回目は豆乳鍋、テーブル毎に土鍋と材料を用意して、スタッフで取り分けて入所者様に食べて頂きました。いつもと違う雰囲気での食事という事もあってか、皆様とても箸が進んでいました。

寒いこの季節、みんなであったか鍋をかこむというのは、体も心もポカポカになるようで、皆様表情も良く楽しい雰囲気の中で行う事が出来ました。

また、食事形態によっては鍋料理をかこめない入所者様もみえるので、どなたも美味しく楽しく食事が出来るような配慮をしていきたいと思えます。

(吉田)



退職職員紹介



平松 仁子
平成七年四月から平成二十三年十二月三十一日まで十六年九ヶ月、ふれあいの里の介護職としてお世話になりました。長いようでもあり短いようでもある年月でしたがこれまで続ける事が出来たのも上司・先輩・同僚・後輩に恵まれ、日々いろいろな課題にお互い悩む事はあっても、私にとつて好きな職場だったのだと思います。いつも支えて助けていた方がありがとうございます。ご利用の方々の笑顔や感謝の言葉に救われ癒されました。ご家族の理解や協力にも感謝しています。

これからもこの経験を誇りに頑張っていこうと思えます。皆様のご健康と幸せをお祈りいたします。

新入職員紹介



佐々木 希望
この度、B棟で介護職員として勤務することになりました。大変なこともありましたが、毎日、ご利用者様のみなさんの笑顔や言葉に力や元気を貰っています。まだまだ分からないことばかりで未熟者ですが、精一杯に明るく元気に頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

御寄附のお礼

- 山口正志様.....車椅子
- 知多西理容組合女性部様.....タオル
- 明るい社会づくり運動知多地区推進協議会
- 知多地域様.....さつまいも
- 有難うございました。

東日本大震災義援金としてお預かりいたしました一五、二八九円を社会福祉協議会を通し、送らせて頂きました。